



新国立劇場オペラ研修所 オペラ試演会

『2つのロメオとジュリエット』

V.ベッリーニ作曲「カプレーティ家とモンテッキ家」 C.グノー作曲「ロメオとジュリエット」

(抜粋上演・上演順不同／字幕付原語上演)

2018年6月30日(土)～7月1日(日)

新国立劇場 小劇場



文化庁委託事業「平成30年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

新国立劇場オペラ研修所（オペラ研修所長：永井和子）は2018年6月30日（土）～7月1日（日）、オペラ試演会『2つのロメオとジュリエット』と題してベッリーニ作曲「カプレーティ家とモンテッキ家」とグノー作曲「ロメオとジュリエット」を抜粋上演いたします。

世界で最も有名な悲恋の物語をもとにした2つのオペラに、若き研修生たちが挑みます。

新国立劇場 オペラ研修所は、プロのオペラ歌手を育成する研修機関として1998年4月に開設され、多くの修了生たちが新国立劇場への出演はもちろん、世界で広く活躍しています。試演会では、4月に入所したばかりの21期生も初舞台に臨みます。



2017年7月試演会「ドン・ジョヴァンニ～石の招待客～」より



2018年3月修了公演「イル・カンピエッロ」より

■写真・資料のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 広報室 広報第一係 清水 千奈美

Tel: 03-5352-5781 / Fax: 03-5352-5784

■新国立劇場 オペラ研修所ホームページ

<http://www.nntt.jac.go.jp/opera/training/>

公演概要

「カプレーティ家とモンテッキ家」

作曲： ヴィンチェンツォ・ベッリーニ

「ロメオとジュリエット」

作曲： シャルル・グノー

指揮： 河原 忠之（オペラ研修所音楽主任講師）

演出： 栗國 淳（オペラ研修所演出主任講師）

ピアノ： 岩淵慶子、石野真穂、高田絢子、原田園美（オペラ研修所講師）

出演： 新国立劇場オペラ研修所

[第19期生]	伊良波 良真	荻原 孝弥	十合 翔子	高橋 正尚	水野 優
[第20期生]	一條 翠葉	斉藤 真歩	野町 知弘	濱松 孝行	平野 柚香
[第21期生]	井口 侑奏	井上 大聞	仲田 尋一	増田 貴寛	和田 悠花

※研修生のプロフィールはホームページ上でご覧頂けます。<http://www.nntt.jac.go.jp/opera/training/young/>

[賛助出演] 藤井麻美（15期修了）、竹村真実（17期修了）

オペラ研修所長： 永井 和子

主催： 新国立劇場 オペラ研修所



会場： 新国立劇場 小劇場

日程： 2018年 6月 30日（土） 14:00
 7月 1日（日） 14:00 *託児サービス利用可

※開場は開演の30分前です。

料金： 全席指定 3,240円（税込）

※枚数制限はありません

※会員割引を含め、各種割引はございません。

※Z席の販売はございません。

※就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様も1人1枚チケットをお求めください。

※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。

※やむをえない事情により出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

チケット： 新国立劇場ボックスオフィス／Webボックスオフィス

03-5352-9999／<http://pia.jp/nntt/>

チケットぴあ【Pコード：115-950】

0570-02-9999／<http://pia.jp/t>

前売開始： アトレ会員先行販売 2018年5月28日（月）～6月3日（日）
 一般発売日 2018年6月5日（火）

あらすじ

舞台は中世のイタリア、ヴェローナ。

カプレーティ(キャピュレット)家のジュリエッタ(ジュリエット)は、敵対するモンテッキ(モンタギュー)家のロメオ(ロメオ)と恋に落ちる。両家の争いに巻き込まれながらも愛を貫こうとする2人を神父は祝福し、2人が結ばれる手助けをしようとジュリエッタに仮死になる薬を渡す。彼女はその薬を飲み葬られる。しかし、彼女が本当に死んでしまったと思い込んだロメオは毒薬をあおり、目覚めたジュリエッタも後を追う。

キャスト

カプレーティ家とモンテッキ家	
ロメオ	十合 翔子 (19期)・一條 翠葉(20期)
ジュリエッタ	井口 侑奏 (21期)・和田 悠花(21期)
テバルド	水野 優 (19期)・濱松 孝行(20期)
ロレンツォ	伊良波 良真 (19期)
カペッリオ	井上 大聞(21期)・仲田 尋一(21期)

ロメオとジュリエット	
ロメオ	荏原 孝弥 (19期)・増田 貴寛 (21期)
ジュリエット	斉藤 真歩 (20期)・平野 柚香 (20期)
ティバルト	水野 優 (19期)・濱松 孝行(20期)
ローランス神父	伊良波 良真 (19期)
メルキューシオ	高橋 正尚 (19期)・野町 知弘 (20期)
ステファノ	竹村 真実(17期修了)
ジェルトリュード	藤井 麻美(15期修了)
パリス	井上 大聞(21期)・仲田 尋一(21期)
グレゴリーオ	井上 大聞(21期)・仲田 尋一(21期)

※出演日に関しましては、決定次第新国立劇場ウェブサイトに掲載いたします。

※都合により、内容・出演者などを変更させていただく場合があります。ご了承ください。

※上演順不同

出演者

※研修生のプロフィールはホームページ上でご覧頂けます。 <http://www.nntt.jac.go.jp/opera/training/young/>

オペラ研修所 第19期生



伊良波 良真
(バリトン)



荏原孝弥
(テノール)



十合翔子
(メゾソプラノ)



高橋正尚
(バリトン)



水野 優
(テノール)

第20期生



一條 翠葉
(メゾソプラノ)



斉藤 真歩
(ソプラノ)



野町 知弘
(バリトン)



濱松 孝行
(テノール)



平野 柚香
(ソプラノ)

第21期生



井口 侑奏
(ソプラノ)



井上 大間
(バリトン)



仲田 尋一
(バリトン)



増田 貴寛
(テノール)



和田 悠花
(ソプラノ)

賛助出演



藤井麻美
(15期修了)



竹村真実
(17期修了)

指揮者・演出家プロフィール



指揮：河原 忠之 (KAWAHARA Tadayuki)

国立音楽大学卒業、同大学院修了。イタリアで、故アルド・プロッティ氏のもとオペラ伴奏ピアニストを務め数々の演奏会に出演。

2006年江原啓之「スピリチュアル・ヴォイス・カウントダウン」公演で指揮者デビュー。ペルゴレージ「オリンピーアデ」日本初演をはじめ、「リゴレット」「シモン・ボッカネグラ」「ラ・ボエーム」「ジャンニ・スキッキ」「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」などのオペラや数々のコンサート指揮、2017年は11月に紀尾井ホールで「オリンピーアデ」の再演、12月にいずみホールでドニゼッティ「愛の妙薬」が上演された。

日本を代表する歌手や器楽奏者が、その共演者に挙って指名する人気ピアニストでもあり、国内外の第一線で活躍中の「太メン」男声オペラ歌手4人とのユニット、IL DEVUのメンバーでもある。

国立音楽大学及び大学院准教授。新国立劇場オペラ研修所音楽主任講師。

IL DEVU 公式ブログ <http://ameblo.jp/devudivo/>



演出：栗國 淳 (AGUNI Jun)

東京生まれローマ育ち。ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院でヴァイオリンと指揮法を学ぶ。オペラの演技・演出法をM.ゴヴォーニに師事。新国立劇場ではF.ゼッフィレッリ、L.ロンコーニなど巨匠達の演出助手を務めた。1998年から文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊、H・ブロックハウス氏のもとで研鑽を積んだ後、P.ファッジョーニ、A.ファッシーニなどの片腕としてヨーロッパを拠点に活躍。97年藤原歌劇団公演「愛の妙薬」で演出家デビュー。びわ湖ホール、二期会、神奈川県民共同制作「トゥーランドット」「アイダ」、東京二期会「仮面舞踏会」、あいちトリエンナーレ「ホフマン物語」、藤原歌劇団「イル・カンピエッロ」「仮面舞踏会」など多数の作品を手掛ける。海外では03年サッサリのヴェルディ劇場「アンドレア・シェニエ」でイタリア・デビュー。11年に同劇場で「エルナーニ」、スロベニア国立マリポール歌劇場「ホフマン物語」を演出している。

最近の国内の活動としては、14年の日生劇場「アイナダマール」(日本初演)、15年に公演された藤原歌劇団「ファルスタッフ」、びわ湖ホール「オテロ」、紀尾井ホール「オリンピーアデ」などがある。11年度エクソンモービル音楽奨励賞を受賞。新国立劇場では「ラ・ボエーム」「セビリアの理髪師」「おさん」「外套」を演出。現在、新国立劇場オペラ研修所演出主任講師。

◆ 新国立劇場オペラ研修所について

新国立劇場では、舞台芸術の各分野における優れた人材を育成する研修事業を実施しています。オペラ研修所は、プロのオペラ歌手を目指している人の研修機関として、平成10年(1998年)4月に開設され、高倍率の選考試験を突破した才能豊かな15名の歌手たちが、3年間の研修に励んでいます。平成28年度に創設された「新国立劇場若手オペラ歌手育成事業支援 ANA スカラシップ」による海外研修や国内外の一流講師陣による歌唱レッスンはもとより、演技や発声法の実践的な演習、諸外国語習得のための授業、オペラ歌手に不可欠な教養を身につけるための多様な研修を行っています。

現在、第19期生から第21期生までが日々研鑽を積んでいます。修了生は新国立劇場への出演はもちろん、海外歌劇場へのデビューを果たし、国内外のオペラ・カンパニーなどで広く活躍をしています。